

だいじなことをわすれずに

いつでも

いっぱい

ちようせんしよう

学校だより

くすのき

合志市立西合志第一小学校

校長 村田典子



“盛りだくさんの行事”・・・たくさんのご支援ありがとうございます

5年生は集団宿泊教室で芦北へ、6年生は長崎への修学旅行。高学年は宿泊付きのイベントで盛り上がる中、低・中学年も地域の皆様の力をかりながら、貴重な学びを得ています。

いもほり

まずは、1・2年生の「いもほり」。地域の緒方様が先生です。6月初旬に苗植え、そして育った10月に芋の収穫を体験させていただきました。

長靴をはいて土に向かう子どもたちのたくましさ。たくさんの芋を掘り上げました。

これらを材料にして、民生委員さん方をゲストティーチャーに迎え、料理会を開く予定です。

稲刈り

4年生は、稲刈り。7月にアグリ弘生の皆様に教えていただいて田植えをした、その稲を刈る体験学習です。

手にする経験があまりない鎌を使っての作業は、コツをつかむまでが大変だったようですが、それぞれにうまく刈り取れたようでした。

こちらは、12月15日(土)の餅つきに使う予定です。

ともに教室では学べない体験を通した学習。日頃当たり前のように口にしている食物を、育ちからかわりながら口にするというありがたい学習の場を提供していただいています。



ひょっとこ踊り【ひょっとこのお面→】

2年生は、学習発表会の中で「ひょっとこ踊り」をご披露したいと、熊本笑福会をお招きして、踊りを伝授してもらいました。

まず、ユニークなお面と紅白のおめでたい衣装に惹き付けられました。(子どもたちはお面を手作ります)全身を使いながら、手足で滑らかに表現する高度な動きが求められます。子どもたちはすっかりはまり、昼休みも踊っていました。合生地区の夏祭りがご縁のゲストティーチャーです。

皆様のおかげで、子どもたちの経験のお宝が増えています。

【軽快な音楽にリリリの2年生】



【「とったどお！」大物を掘りあげました】

1年生のボードミーティング (校内授業研究会) 10月31日



「好きなものクイズをしよう」という単元の学習。ねらいは、「互いの話を集中して聞き、話題に沿って話し合うこと」です。1年生という成長段階では、聞いてもらいたがりやさん傾向の強い子どもたちに「交互に話す対話」の基本を身に付ける活動で、担任の泉教諭は、ホワイトボードを使った話し合い活動を仕組みました。

この時間は、“先生の好きな果物を当てるための質問を考える”というお題で、各自が前時に考えた短冊形の質問をボードに貼り、話し合い。類型化する、まとめるという課題に、友達としっかり思考を働かせていました。1年生の集団としての確かな成長を感じました。



【気持ちと声を合わせて、クイズの発表】